

エコパークかごしまの整備状況視察のお知らせ

現在、防災調整池や地下水集排水施設が完成し、7月には覆蓋施設工事が概成する予定等、整備工事の進捗が図られています。平成26年度中のオープンに向けて、遮水工、管理棟、計量棟などの工事を進めるなど、今後とも安全性の高い全国でもモデルとなるような施設の整備に取り組んでまいります。

つきましては、下記のとおり「エコパークかごしま」の整備状況視察を実施しますので、この機会に施設の施工状況などをご覧ください。

記

1. 期 日 平成26年7月31日(木)(視察時間は1時間程度)
(午前:10時~12時,午後:13時30分~15時30分)
集合場所は、北薩地域振興局の予定(集合場所からはマイクロバスで移動します。)
2. 募集対象 薩摩川内市にお住まいの方
3. 募集人員 50人程度
4. 申込方法 ①住所・氏名, ②視察希望時間帯(午前・午後の別), ③電話番号をご記入の上, 下記問い合わせ先に記載の「公益財団法人鹿児島県環境整備公社」あてハガキ又はFAXでお申し込みください。(記載例を参照してください。)
・ 視察希望時間帯は、希望通りにならない場合があります。
・ 参加決定者には、7月25日(金)頃までに封書でお知らせします。なお、申込者多数の場合は抽選とさせていただきます。
5. 申込期限 平成26年7月23日(水) 必着

記載例)
①住所・氏名(年齢)
②視察希望時間帯
(午前・午後)
③連絡先電話番号

地域振興策の実施状況について



施工前(平成20年3月撮影)

旧道



車道部分完成(平成26年6月撮影)

旧道

県道百次木場茶屋線は、バイパス及び現道拡幅工事箇所約1.5kmについて、供用を開始しており、「エコパークかごしま」までの残りの400mについても、平成26年9月末までに整備することとしています。今後とも、地域振興策の円滑な実施に取り組んでまいります。

【問い合わせ先】

- 公益財団法人鹿児島県環境整備公社
〒895-8501 薩摩川内市神田町1番22号 TEL/FAX 0996-21-1220/0996-21-1360
- 鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課 TEL 099-286-2650

※この「環境整備公社だより」は、当公社ホームページ(<http://www.ep-kagoshima.or.jp/>)にて閲覧いただけます。

環境整備公社だより

VOL. 14

平成26年7月
鹿児島県
公益財団法人鹿児島県環境整備公社

エコパークかごしま安全監視委員会による第5回施工状況調査について



公社職員から説明を受ける参加委員

調査の様子

5月27日、エコパークかごしま安全監視委員会による第5回施工状況調査が行われ、委員長の平田登基男鹿児島工業高等専門学校名誉教授をはじめ11名の委員が参加されました。

前回(2月)の調査後、防災調整池や地下水集排水施設が完成するなど工事の進捗が図られ、4月末の進捗率は80%(6月末の進捗率85%)となっている一方で、技能労働者の確保が厳しい環境にあることや、梅雨時期の天候により工程の進捗に影響を与えることが懸念されることを説明しました。

調査終了後、平田委員長は、「これまで4回の施工調査を実施したが、安心・安全で丁寧な工事の施工を行っており、慎重に施工されている状況を確認した。技能労働者の確保等が厳しい状況にあるとの説明があったが、安心・安全を優先し、工期が延びても、これまで以上に丁寧な施工をお願いしたい。」とコメントされました。

エコパークかごしま連絡協議会について

第14回エコパークかごしま連絡協議会を6月6日に開催しました。

会議では、公社から建設工事の進捗状況について、県北薩地域振興局や薩摩川内市などの関係機関から地域振興策の進捗状況について、それぞれ報告を行いました。

エコパークかごしま整備工事現場作業の状況



① 覆蓋施設及び遮水工工事

覆蓋施設の屋根工事は、スライド工法によるセンター部のキール梁構造が完了し、現在、北側端部及び壁の施工を進めており、7月中には覆蓋施設工事を概成する予定です。

遮水工工事については、南側の貯留構造物(コンクリート擁壁)の法面部分から遮水シートの敷設や小段のアスファルト施工を進めており、今後、底盤部における施工を予定しています。

また、浸出水集排水施設については、浸出水ピットへ接続する管の埋設を完了し、底盤部の遮水工工事の進捗に応じて、集排水管の施工を予定しています。



② 点検用通路工事



点検用通路工事は、モノレールの設置、浸出水揚水管の設置が完了し、現在、ケーブルラックに電源ケーブル等の設置を進めており、今後、浸出水を汲み上げるためのポンプの設置を予定しています。

※ 点検用通路は、浸出水、地下水の水質監視やピット施設の管理、また、埋立地内の有機物の分解を促進するための通気・排気を行う施設です。

③ 管理棟工事

管理棟工事は、屋根工事まで完了し、現在、内装工事と設備工事を進めており、今後、屋根に太陽光パネル(15kw(一般家庭2.5世帯相当))の設置を予定しています。

※ 管理棟は、モニタリング情報等を監視する事務室や視察研修等のための会議室及び展示スペース等、安心・安全な処分場の運営管理を行うとともに、処分場の役割の紹介など環境学習を実施する施設です。



維持管理マニュアルについて (その2)

◆廃棄物処理委託契約の手続について

エコパークかごしまでは、排出事業者からの廃棄物処理委託の申込受付後、受入廃棄物の種類(14種類)及び性状が受入基準に適合するかどうかについて、書類審査を行うとともに、立入調査を実施し、ヒアリング及び燃え殻等のサンプル採取・分析を行います。受入基準の適合を確認した後、契約を締結するとともに、搬入されるドライバーの方に講習会を受講していただくこととしております。

